

与 広報 よろん

平成 25 年
7 月号

ひとの動き（平成25年6月末現在）

●人口 5,406人（男2,655人・女2,811人） ●2,476世帯

5・6月分 ●出生 7人 ●転入 35人
●死亡 11人 ●転出 25人



トピックス



「ヨロン島ファン感謝祭」開催!! オープニングを飾った舞弦鼓



六月一日(土)、東京の日比谷公会堂で、「ヨロン島ファン感謝祭」が開催された。これは、昨年大型台風で被った甚大な被害からの復興を、全国のヨロン島ファンへアピールし、感謝を伝えるサブライズだ。

オープニングは、関東関西圏を中心に活躍する神奈川のエイサー集団「舞弦鼓」が始まった。創始者は、与論町中央公民館館長の有馬淳氏。舞弦鼓の勇壮な舞と太鼓の音は、会場に集まった与論島復興応援団の仲間が一つになるスイッチだ。

ソングの歌声が、やさしくシャワーのように降りそそぐと、本町で活躍するぼっちやユニット、キャッチ&リリース、昨年メジャーデビューを果たした寿里、言わずと知れたシンガーソングライター川畑アキラへと続き、日比谷公会堂が徐々に島の雰囲気包まれていく。ラストを飾るのは、もちろん

わが島の唄者、田畑哲彦率いるかりゆしバンドだ。

会場は、かりゆしバンドの島唄で一気に最高潮となり、約六百人のヨロン島ファンが、固い絆で結ばれた。イベントの締めくくられ、訪れた観客は互いに与論島での再会を誓い合っていた。

翌日は、渋谷ライブステージギルティにて、ヨロン島ファン感謝祭・大宴会が開催された。出演者は、昨日の寿里とキャッチ&リリースに、神降寿が加わって、会場を埋め尽くした約百余名の観客を魅了した。

店内では、黒糖焼酎「有泉」と「46ジンジャーエール」が出され、ヨロン島ファン感謝祭・大宴会は唄とドリンクに酔い、豊かな一体感に包まれて幕を閉じた。

有泉



※ご協力いただいた協賛企業、出演者、関係者と、与論を想い会場に足を運んでいただいたヨロン島ファンの皆様に、改めてお礼を申し上げます。 みっしーくとーとうがなし!!





特定非営利活動法人ヨロンSC



文部科学省は、平成十二年九月「スポーツ振興計画」を策定し、生涯スポーツ社会の実現に向け平成二十二年までに全国の各市町村に少なくとも一つは総合型地域スポーツクラブを育成することを指針としました。本町も教育委員会、体育協会の素早い対応によりいち早く設立準備委員会を立ち上げ、平成十九年三月スポーツ振興、健康づくり、コミュニティの推進を目標に掲げ「いつでもどこでも」だれでも「いつでもどこでも」好きなスポーツが楽しめる、より多くの町民が参加出来るようヨロン島スポーツクラブを設立、おかげさまで加入者数も順調に伸び、平成二十五年三月現在六百四十六名（人口の約12%）の会員を有する組織となりました。

クラブの平成二十四年度までの運営は、会費収入、イベント等の参加料収入、スポーツ振興くじの自立支援事業助成金三百六十万円、与論町からの運営補助金四十万円を頂き運営してまいりました。その後、町の行財政改革の中で公共体育施設の指定管理者入札があり、これまで与論町が四千六百八十万円（平成二十二年決算額）で管理運営していた施設を当クラブが平成二十四年度より三千九百七十万円（管理運営費）で管理運営することになりました。これを機にヨロン島スポーツクラブは、組織を特定非営利活動法人（NPO法人）ヨロンSC（ソーシャルビジネスセンター）として様々な社会的課題に向き合い、ビジネスを通してその課題を解決し、地域に貢献していくこの意として組織名称も新たに活動を始めました。

今年度は、中央公民館の管理運営費を約四百五十万円削減して指定管理を請け負い、またB&Gプールの屋内温水化後のランニングコストも様々な営業努力により利用者増（収入増）となり、予定されていた補正予算から収入見込み百八十万円を差し引いて運営することが出来ています。

現在、十八名の職員を雇用することが出来、雇用促進にも貢献できたのではないかと思います。これからも、職員一同一丸となって社業を通してより良いサービスの提供と地域貢献に努めてまいりますので町民の皆様方のお一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

社訓

- 一、常にお客様に焦点を絞れ、全てのサービスはそこから始まる
- 一、誠意は仕事の基本なり、全ての仕事に真心を込めて
- 一、創意と改革は社業発展の源、常に慣例を見直そう
- 一、和は力なり、共に信じて結束し進んで困難に取り組め
- 一、社業発展こそが社会貢献に繋がり、社員の幸福に繋がる

特定非営利活動法人ヨロンSC理事長 高井 克彦



- ▶ **スポーツ・文化教室の開催事業**
定期的に開催する17種類のスポーツ・文化教室やリーグ戦、特別講師を招いて開催される特別教室等気軽に楽しめるメニューがいっぱいです。
- ▶ **各種研修会・イベント等の開催、心身の健康増進に関する普及・啓発事業**
スポーツクラブ感謝祭・フリーマーケット、パナウル健康ウォーク、フロアリズム運動、水の事故ゼロ運動、水泳教室等を開催しています。
- ▶ **情報化社会の発展を図る人材育成に関する事業、就労支援・初心者パソコン教室。**
スポーツ施設等の指定管理事業
- ▶ **平成24年度より公共体育施設（砂美地来館、総合運動場、結団公園運動広場、多目的屋内運動場、B & Gプール・艇庫、サンパーク）、平成25年度より中央公民館の管理運営を行っています。**

■体育施設では、より良いサービスの提供は本より、老朽化した施設の整備・修繕、器具・備品の充実、様々なスポーツ・文化活動の充実を図ります。また、中央公民館においては、公民館教室の充実をはじめ、婚礼等の催物補助事業、起業・自立支援事業、縁結び支援事業等を展開してまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



Bリーグ



Fリーグ



水の事故ゼロ運動



Fフロアリズム



中央公民館



卓球教室



砂美地来館



B&G屋内温水プール

特定非営利活動法人ヨロンSC 〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花2045 与論町B & G海洋センター内
TEL/FAX 0997-97-5023 E-MAIL yoronsc@salsa.ocn.ne.jp WEB <http://www.yoronsc.com>





3校合同宿泊学習で観光業を学ぶ 三小学校宿泊研修

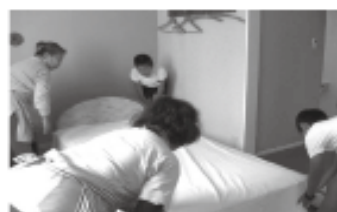


こどもたちの質問に答える
プリシアの竹さんと役場の大馬さん

初めての試みとして、プリシアリゾートヨロンにおいて、6月19日（水）～20日（木）の1泊2日で、実施されました。心配された台風の影響を受けることなく、全日程を無事終えることができました。

与論の基幹産業である観光の現場での体験学習を通して、先人の知恵・思い（誠の心・おもてなしの心）を学び、郷土愛の涵養を図るとともに、キャリア教育に資することが主なねらいです。「見る気で見よう！ 聞く気で聞こう！ やる気でやろう！」を合い言葉に、茶花小29名、与論小15名、那間小19名、計63名の5年生と引率者7名（各小学校の校長、担任、那間小養護教諭）合計70名で、プリシアリゾートヨロンの概要説明と与論の観光の現状についての質疑応答を皮切りに、5つのプログラムを90分ずつ、グループに分かれて、すべての業務を体験しました。

★2日間の宿泊学習は、はじめて知ったことや、すごいと思ったことなど心に残ることがたくさんありました。その中でも「ベットメイキング」がすごいと思いました。部屋の掃除は知恵と体力が必要で「こんなところまでするんだ」や「こんなふうになればいいんだ」などいろいろ学ぶことができました。だれも見なさそうな細かいところまで掃除をすることなどお客様への気持ちがよく伝わってきました。（茶花小女子）



★私が心に残っているのは接客です。「いらっしゃいませ」や「ありがとうございます」は45度で、「こんにちは」や「おはようございます」は15度ですることを学びました。いつも笑顔でお迎えするのは簡単だと思っていましたが、実際に笑顔をとると、にが笑いになるので、以外と難しかったです。お家でも笑顔と角度に気をつけて、お客様が来たときなどに生かしていきたいです。（与論小女子）

★接客マナーでいろいろ学びました。ぼくは、パーパーの手伝いをしているので教えてあげたいです。（那間小男子）

★プリシアのみなさん、プロのお仕事を分かりやすく教えていただきありがとうございました。テーブルマナーでは、最初、洋食の基本的なセッティングでナイフやフォークの置く場所や魚用と肉用の違いなどを教えていただきました。ナプキンは、王冠みたいな形や扇形の折り方を教えてもらい、後で工夫して、星形にも挑戦しました。面白かったです。（与論小女子）



いろいろ合図があること、ナイフやフォーク、ナプキンの置き方を知りました。驚きました。（那間小男子）



★ショップの体験では、新しいジュースを置く時に、お客さんが冷たいものを飲めるように一度同じものを全部出して奥から新しいものを入れていくということを知って、大変だなと思いました。また民芸ショップでは、お客様が拾ってきた貝やサンゴを使っていろいろな物を作っていたので、お客様が楽しめるよう工夫していることを学びました。（茶小男子）

★一番楽しかったのは海の体験活動です。生まれて初めてバナナボートに乗ったり、マリッジジェットにも乗りました。また、海はとても危険ということも知りました。とてもいい経験になりました。それに、他校の学校の人たちとも仲良くなれたし、いっぱい一緒に活動できたので楽しかったです。（与小女子）

充実した活動プログラムを提供していただいたプリシアのみなさんに、トートウガナシ。



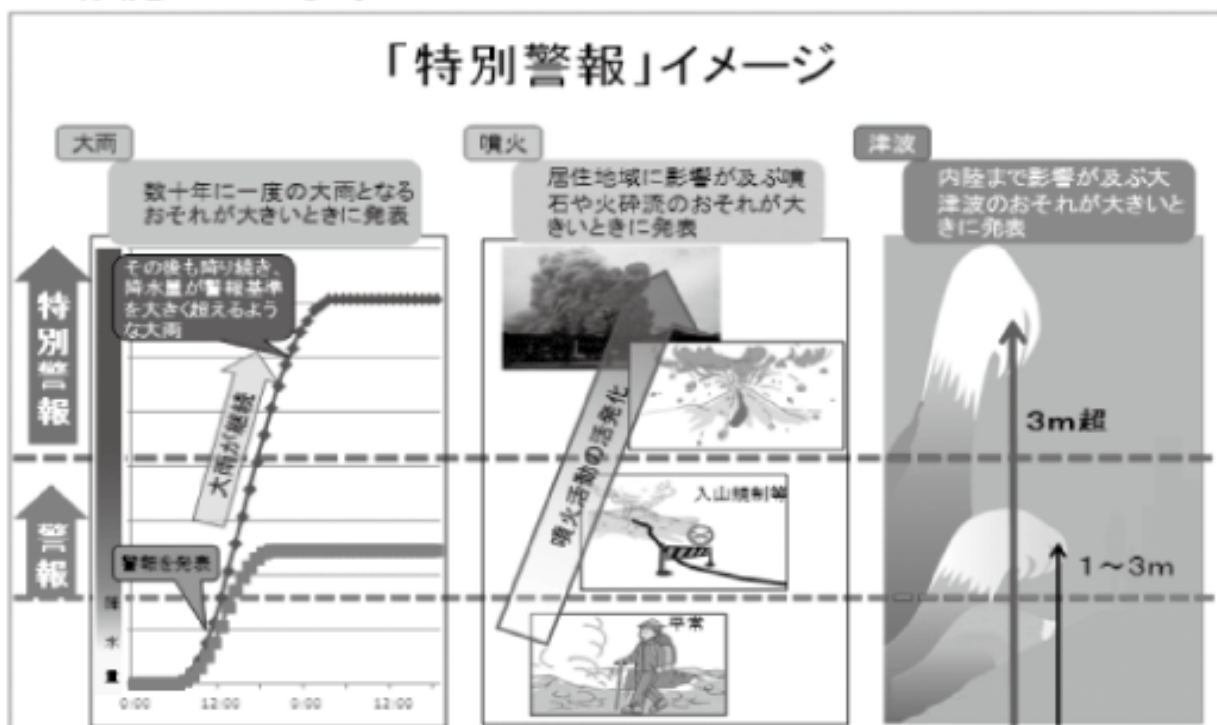


お知らせ & 町の話



平成25年8月30日から『特別警報』の運用を開始します。

特別警報が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。



特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

【問い合わせ先】

鹿児島地方気象台防災業務課 電話:099-250-9919



鹿児島県立与論高等学校体育祭



燃えろ！汗と涙の結晶！！をスローガンに、第47回鹿児島県立与論高等学校体育祭が6月16日（日）に行われた。

当日は曇り空で、最高の体育祭日和となった。プログラムは応援団のエール交換のあと、1000M走予選を皮切りに、2000M走予選、1500M走決勝と続いた。800M走決勝では、歴代記録を大幅に上回る記録更新となった。昼食後には部活動の紹介があり、ユニホームに身を包んだ生徒がグラウンドを元気に行進した。その後、恒例となった3年生のフォークダンスや卒業生による同窓会種目、職域対抗リレー、エイサーなど様々な種目が披露された。最後は白熱の応援合戦、生徒の真摯な取り組みが演舞で輝き、与論高校グラウンドは大きな拍手と感動に包まれていた。





知っておきたい

台風対策



九州電力からのお知らせ

台風時の停電に備えましょう!

停電への備え

- 強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。
- 普段から分電盤の位置を確認しておきましょう。通常、分電盤は玄関・台所・脱衣所・廊下等の上部に設置されています。

停電時に必要なもの(例)

- ☐ 携帯ラジオ ☐ 懐中電灯
- ☐ 飲料水 ☐ 乾電池
- ☐ 携帯電話の充電器(電池式)
- ☐ ため水(生活用水)

災害が起きたら



切れた電線は感電のおそれがあり大変危険です。絶対に触らず九州電力へご連絡ください。



傷ついたり、水につかった電気器具、コードは漏電や火災の原因となります。必ず電気店などで点検ください。
(注)集中豪雨時等もご注意ください。



停電!

まず、近所をご確認ください。

近所も停電している場合

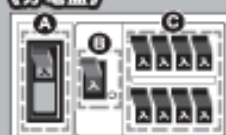
近所は停電していない場合
下記のブレーカー操作にご協力ください。

付近一帯で停電が発生しています。早期復旧に努めますのでしばらくお待ちください。

台風など大規模な停電発生時には
携帯電話ホームページや
パソコン版ホームページで
停電情報をお知らせしています。
(画面もご確認ください)

停電時の確認方法

【分電盤】



- A リミッター (電流制限器)
- B 漏電遮断器
- C プレーカー

●は九州電力設備
○はお客様の設備となります。

Aリミッター、
Cプレーカーが
切れている

B漏電遮断器が
切れている



操作
A、Cを「入」にする

操作①
Bをすべて「切」にする

操作②
漏電遮断器のつまみを
一度完全に下げて
から上に上げる
注:漏電遮断器に復帰ボタ
ン(黄色又は白色)が
ある場合は、ボタンを押
してから上に上げる。

操作③

●を1つずつ「入」にする
①「入」にする途中、Bが切れたら、
そのスイッチは「切」にする
②再度【操作③】を行った上で、①で「切」にした
スイッチ以外のスイッチを「入」にする
(これで漏電の恐れのある部分以外は、電気が
使えるようになります)
※①で「切」にしたスイッチの回路は漏電している恐れがある
ので、保守センターまたは電気工事店にご相談ください。

電気が
ついたら!

台風時の停電情報をチェック!

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。
台風時の停電情報は当社ホームページでもご確認ください。

詳細は裏面のURLを
参照してください。



お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、最寄りの当社営業所へご連絡ください。

電話 0120-986-□□□ □の部分に下の数字をダイヤルしてください。

北九州	福岡	佐賀	長崎	大分	熊本	宮崎	鹿児島
小倉101	福岡203	唐津301	対馬201	中津501	玉名601	延岡701	出水801
八幡102	福岡東204	鳥栖302	壱岐202	日田502	大津602	日向702	川内802
行橋103	福岡西205	佐賀303	平戸401	別府503	熊本西603	高鍋703	霧島803
飯塚104	福岡西206	武雄304	佐世保402	大分504	熊本東604	宮崎704	鹿児島804
田川105	福岡南207	—	大村403	三重505	宇城605	都城705	加世田805
—	甘木208	—	島原404	佐伯506	八代606	日南706	鹿屋806
—	久留米209	—	長崎405	—	天草607	—	熊毛807
—	八女210	—	五島406	—	人吉608	—	奄美808
—	大牟田211	—	—	—	—	—	—





私も一言 与論献奉進化論



「飽くまで食うな、酔うまで飲むな」と、祖父が自分を戒めるように食卓で語っていた事を想い出しながら、なぜ私がアルコール依存になったかを話してみたいと思う。私の家は、小学生まで三世代が同居する十名の大家族であった。家長である祖父の儒教の教えと、先祖崇拜を基本にして、「明るく清く正しく」を床の間に掲げて、男二人女二人の長男として厳格に育てられたと思ってはいたが、いつの間にかこの体たらくだ。

昭和五十二年、リターンしたての頃は与論献奉に反対を唱えていたが、青年団活動に加わり飲酒の大切さを説かれ、職場では接遇の基本的なマナーだと諭され、何時しか献奉を擁護し、ついには推進するに至った。あの与論献奉の「口上」が気に入ったのである。

私が依存症気味であると自覚したのは、平成十三年の頃だ。「ヤカヤイティールー・トゥンチャアラヌイ」と、職場の後輩から言われて気付いた。起案文を書いているところを後輩に指摘され、震えを隠そうとすればするほど緊張し、なおさら震えが止まらなくなった。これ以上の飲酒が続くと健康を害するの

は自明の理で、事故が起こる前に、首になる前に、自ら申し出て早期退職したほうがいいと判断した。

しかしながら、依存症で辞めたと言われたくなかった。退職前に半年の断酒を行った。意志の力で依存症は治せるものだと思っていたので、退職後も一年近く飲酒と断酒を繰り返し気ままな農作業と夢追い酒で、日々是好日の楽しい暮らしを二年ほど続けた。暑い日中は、マンゴーの手入れをしながら木陰で一杯。四年目ごろになると、朝からビール片手に農作業を楽しんだ。私は夢のような日々を過ごしていたが、妻の心中は穏やかではなかったはずだ。私の趣味の農作業では生活ができないので、妻のアルバイトで年金暮らしを待ちわびながら過ごしていた。内心ではいけないと思いながら、その後ろめたさから逃れるように妻に隠れて飲んでた。この隠れて飲むことの快感！これこそ依存症の醍醐味なのだ。思えばその頃、事故に会わなかったのはホントに幸いだった。依存症に

共通することは、自分が病気であることを認めないことだという。そして自分で治せると思っていること、意志が弱いから意志をしっかりと持てば治せると思うことだという。私も自分の意志の力を何度も試して、三か月、二か月、一か月と飲酒と断酒を繰り返してきた。しまいには、会合のある日しか酒を断つことができなくなって、とうとう入院をすることになった。（入院生活については別の機会に・・・）

現在完全断酒（一生飲まない）を誓って八か月が過ぎた。私の一日は、古い井戸端で今日も飲まないことを宣言して始まる。今では、飲まない日の記録更新を、月に一回バナウル診療所の古川先生に報告することが生きがいとなった。断酒は一人では難しい。まず家族の協力と理解、そして、励まし守ってくれる仲間が必要だ。たったコップ一杯、一滴でも飲んだら元の状態にもどり、さらに元の状態より悪くなる。最近、もう治つたみたいだから「一杯ぐらいはどうだい・・・」とよく言われるが、どうか皆さんアルコール依存症治療の人に、お酒を勧めないでください。与論献奉という素晴らしい島の文化を、品格のある儀式に進化させるために。

※先輩手が震えてるんじゃない





■インドはいんどろ

「サービタン」玄関で声を掛けると、田畑家の番犬から「ワンワン」と賑やかな歓迎を受けた。「ワン」は方言で「私」を意味するから、訪問者（私）を怪しむというより、犬も自己主張したいのだからと我慢する。

応接間に入ると哲ヤ力は、すかさず一月に行ったインド公演の画像をiPadで見せてくれた。そこには人種や国境を越え、音楽（与論民謡）を案じむ人々の映像が流れていた。

「インドに惹かれた理由はなんですか」以前から気になっていた疑問をぶつけてみた。きつかけは、世界各国を旅



現地新聞に掲載されたかりゆしバンドインド公演
2013/1/14

した本町城出身の女性の来店だという。かりゆしバンドの演奏を聴いたその女性は、インドの音楽と似ていると話したそうだ。そこからはじまったかりゆしバンドのインド訪問も今回の公演で三回目だ。

「インドと共通することはなんですか」「リズムやメロディーといった音楽的なものではなく、地域や人々の醸し出す精神的な世界かな」哲ヤ力が、インドを懐かしむように言った。

■音楽への思いは？

結成十七年を迎え、国内から海外へと活躍の場を広げるかりゆしバンド。哲ヤ力に音楽への思いを尋ねると、与論民謡への原点回帰の思いがますます強くなったという。古いものでは、昭和三十一年代初期に演奏された与論民謡の音源を再生し、サンシユや歌の魅力について嬉しそうに語ってくれた。

「こうした古い音源は、島の宝ですね。いつかDVD、販売してほしいですね」そうだね、ノイズを除去したら、映像を付けて出そうと思ってるよ」

亡くなられた先輩方の演奏を聴いていると、自然に体が揺れ動き、体中に元気がみなぎってきた。

「アガサバル、コーナハバル、エインジャバル、同じ唄でも、それぞれの弾き方と歌い方がある。だから民謡はおもしろいんだよ。口三味で、調子を取りながら話す哲ヤ力の顔には、先達への限らない尊敬と憧憬があふれていた。

■お店へのこだわり!!

「民謡酒場かりゆしのお客さんは、九割が島外のリピーターなんだよ」。

開業当初から目や耳の肥えたダイビングのお客さんが中心で、島唄に酔っても酒に溺れるものはほとんどいない。そのため、地元の泥酔者は入店を断るという。

「酔いつぶれて観光客に迷惑を掛けてほしくない。酔っぱらいは、自分は楽しくても相手は迷惑なんだ」。音楽を語る優しい顔から、経営者としてのこだわりが垣間見えた瞬間だ。

■与論島の活性化

取材のつもりがいつの間にか雑談となり、島の環境保護や地域の活性化に話が弾んだ。

「今、島に必要なのは音楽だと思つよ。与論島に行けば、街角やビーチに音楽があふれ、年中音楽イベントが開催さ





かりゆしバンド 島の人間力 田畑 哲彦



かりゆしバンド紹介

平成8年9月、田畑哲彦と仲間たちによって結成された。与論の島唄、沖縄民謡、オリジナル曲を独自のサウンドで唄い、「民謡居酒屋かりゆし」で島人や旅人を迎え、夜毎熱く楽しいライブを展開している。

祖先が築いた豊かな文化と唄を後世に伝えたい、そんな気持ちから生まれたのが「かりゆしバンド」の音楽だ。失われようとしている島の古い言葉や民謡、そして美しい自然への思いを、サンシヌと唄に乗せ、出会う人々に届け続ける。

バンドの主な活動

- 1996 かりゆしバンド結成
- 1997 沖縄ふるさとエイサー出演、鹿児島県芸術祭出演(他70件を超える出演依頼を受ける)
- 1998 東京杉並公会堂(都市と地方の文化交流)
- 1999 新さくら丸(日本一周船の旅)出演
- 2000 「民謡酒場かりゆし」オープン
- 2002 インド公演(インド際出演)
- 2004 沖縄県 全国生涯学習大会出演
鹿児島県「奄美島唄」出演
アメリカ LA KEY CLUBコンサート
- 2005 バンド結成10周年コンサート
- 2006 比谷公会堂「ヨロン島ファン感謝祭」
- 2007 桑名正博パースデーコンサート参加
- 2008 日比谷公会堂「ヨロン島ファン感謝祭」
- 2010 笠沙恵比寿夏祭り
新潟胎内市産業文化会館コンサート
川崎エポック中原コンサート
宮崎県日向市文化会館コンサート
- 2012 インドジョイデブ祭り出演
- 2013 インドの音楽祭出演
東海道ツアー7箇所公演
日比谷公会堂「ヨロン島ファン感謝祭」
他国内イベント多数参加
(一部割愛)

詳細は、かりゆしバンドのホームページで確認して下さい。

<http://www.yorontou.com/kariyusi/modules/tinyd10/>

「二番大事なこととはは、音楽ではなく人と人の付き合い、絆なんだよ」、これ、与論島を音楽の島にしたいね。公園を作っても草ボーボーだし、立派な体育施設を造ってもガラガラだし今造らなければいけないのは文化ホールだよ(怒)！音楽と美しい島の映像をセットにして情報を発信すれば、地域の活性化につながると思うけど。映画もいいね。島の歴史や文化を映画にしてネットで配信すればいいんだ。友達に映画監督やカメラマンもいるから安くできるよ」



ヴォーカルの美也子さん

これまでの歩みを確かめるように、力強く言い切った。

ニューアルバム CD ふるさとの月



2,200円 絶賛発売(^o^)-)ちゅ〜☆





FRESH WIND



役場に新しい風が吹いている!!

☆ユニークな☆

■平成25年度与論町役場新規採用職員紹介

町民福祉課 山下 康さん

町民福祉課に配属されました、山下です。生まれ育った与論で働ける幸せを日々感じています。一日も早く仕事を覚えるとともに、島の方言や文化、習慣も理解し町民の方々と深く関わって、少しでも多く役に立てよう頑張りたいと思います。

与論町役場のイケメンで



イクメンだね！

総務企画課 竹本 友樹さん

与論町の皆さんこんにちは!! 今年三十路で入庁しました竹本です。私は明るい与論の未来を築けるよう仕事と子育てを頑張ります。そして、与論の町の活気・元気・やる気の素になれるよう尽力していきます。頑張ります!!

Happy ~~~



こんだけー！

産業振興課 竹沢 夏生さん

私は、社会人一年目の新採であり社会人としてのスタートを与論で切る事ができ大変嬉しく思います。仕事は分からないことばかりで大変ですが、職場の先輩方に教を請い知識や経験・技術を学び、良いところを引き継いでいけるよう精進したいです。どうぞよろしくお願いします。

ストップ、道交法を守って



安心安全の島!!

産業振興課 加藤 翔さん

今年の4月から、新採で産業振興課に配属されました加藤翔です。私は、かけがえない大切な人たちと、出会う機会を与えてくれた与論が大好きです。そのため、町民の方々と一緒に与論を盛り上げていくお手伝いをしていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いします。



芝生の上でシバしお休み!!
仕事はちゃんとやっています

那間こども園 池田 麻乃さん

与論こども園での6年間の経験を糧に、今年度より那間こども園で日々の保育に励んでいます。向上心と笑顔を忘れず頑張りますので、どうぞ温かい叱咤激励をよろしくお願いします。

笑顔が素敵な麻乃さん



頑張って!!

茶花こども園 喜村 輝代さん

子ども達の笑顔に囲まれながら働けることに幸せを感じつつ、将来を担っていく子ども達の大切な幼児期に携わる事の重大さを感じながら保育をしています。今後も学ぶ気持ちを忘れず、ゆんぬの宝である子ども達のために精一杯頑張っていきたいです。

すでに、こどもたちの



人気者、頑張って!!



お知らせ

健康は食から 歯から 元気から

歯と口の健康週間標語

5歳児歯科検診時むし歯ゼロ児

名前	集落
重信 杏依(あい)	茶花
柳田 桃華(ももか)	茶花
後藤 雄太郎(ゆうたろう)	古里
柳田 望(のぞみ)	那間
川畑 智暉(ともき)	立長
白尾 琉音(りゅうと)	茶花
川口 慈(いつく)	茶花
吉井 楽人(がくと)	茶花
西 允彦(よしひこ)	城
里見 虹夏(こなつ)	東区
池田 龍聖(りゅうせい)	那間



子どものむし歯予防は、親の意識と地域の協力が必要!!!

親が歯の健康への意識を持っているか、いないかで、子どものむし歯の有無に関係しています。また、地域の協力と理解も大切で、食事、おやつ、飲み物の与え方・歯みがきなどは、地域・家庭ぐるみで取り組んだら、効果が大きく、また、現代はむし歯だけではなく、噛み方が上手ではない子が多く、口呼吸、ポカン口、歯並びの悪い子も多く、口が機能的に弱いと言われています。

歯の健康を保つために適切な生活習慣を子どもの頃から身につけられるよう、ぜひ、地域、家庭でむし歯予防に取り組みましょう。

与論町保健センター

戸籍の窓

6月5日

※婚姻、出生、死亡とも掲載承認を頂いた方のみを掲載しています。(敬称略)

お誕生おめでとうございます

(氏名・保護者・地区)

6月届出分

原田 情一郎 治彦 朝戸

勝 一華 康典 東区

山下 月柳 高明 東区

池田 明心葉 美沙樹 叶

吉田 羅々 富秀 茶花

早く 大きく なあれ!!

いつまでもお幸せに

(氏名・地区)



5月届出分

裾分 龍男 茶花

野口 裕子 立長

6月届出分

川上 淳 茶花

大田 純加 朝戸



Happy Wedding

11月23日記念式典開催

与論町町制施行50周年

共に創ろう未来への架け橋

元気・チャレンジ・感動

The 50th anniversary

YORON celebration

ご冥福をお祈りします

(氏名・享年・地区)

5月届出分

山本 トヨ 85歳 叶

本國 カナ 91歳 古里

阿多 ウメ 94歳 那間

池田 政敏 74歳 茶花

6月届出分

有元 崇志 75歳 立長

岩村 ハナ 93歳 城



ヨロン島興し計画

人と人をつなぐ「人生ゲーム島・ヨロン」スタート

この夏、ヨロン島では「リアル人生ゲーム与論島」を実施します!!
島の形状が人生ゲーム（※1）のシンボルであるルーレットの形に似ていることから、島を「人生ゲーム島・ヨロン」と名づけ、いわば「リアルに「人生ゲーム」を楽しめる島」として、世代を超えて楽しめるイベントを展開し観光活性化を図ります。

<イベント概要>

ヨロン島各所に設置された、人生ゲームを体験しながら各所を巡るツアーイベントを開催。
各所には島民スタッフと、島ならではの事象がマスコットとなった人生ゲームが出迎えます。参加者は観光協会本部にて、ゲームカードと人生ゲーム紙幣を受け取りイベントスタート。設置ポイントでは、特大ルーレットを回し、出目に応じて内容が決まります。内容により、所持している人生ゲーム紙幣が増減致します。各所を巡り終えた後、イベントにて得た人生ゲーム紙幣を島内指定店舗にて利用できる「商品券」と交換いたします。
ゲーム感覚で島を巡り、参加者と島民とのコミュニケーションをとることで、ヨロン島の魅力を存分に楽しめるイベントとなっています。

<実施期間> 平成25年7月20日(土)～9月15日(日)

<会場> 観光協会本部

ルーレット設置ポイント/茶花：パチパチ、朝戸：スーパーTOP、那間：沖商店、古里：ビーチボーイクラブ

※運営時間 9：00～17：00

※ビーチボーイクラブに関しては、百合が浜出現時間により運営時間が異なります。

<参加費> 500円

マップイメージ



空港では人生ゲームのゲートがお出迎え



人生の舞台は
与論島!!



人生ゲームバスも島内を走行



※1 人生ゲームとは
「人生ゲーム」は、ルーレットを回してマス目を進み、就職や結婚など人生の様々なイベントを経て億万長者を目指す盤ゲームです。高度経済成長期の1968(昭和43年)9月、「人生、山あり谷あり」のコピーで始まるテレビコマーシャルと共にタカラトミー(旧：タカラ)から発売されました。

ルールがシンプルで子どもから大人まで誰もが簡単に楽しめるアナログゲームの魅力を最大限に活かした「家族のコミュニケーションツール」として定着しています。累計販売数は約1,300万個を超え、盤ゲームの定番としてファミリー層を中心に子どもから大人まで幅広く愛されています。
そして、常に時代の世相やトレンドを反映させ、話題性のあるゲームとして展開しています。



人生ゲームのルーレットと島の形状

